

## 歓迎の言葉

暖かい日差しに包まれ、爽やかな風薫る季節となりました。

春の訪れを感じるこの良き日に豊間中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たちは、皆さんとお会いできるのを心待ちにしておりました。

さて、皆さんは、これから始まる中学校生活に夢や希望を持っているのと同時に、不安なこともあるのではないのでしょうか。しかし、様々な行事や仲間とたくさん時間を過ごしていくうちに、次第に不安はなくなり、毎日楽しく過ごすことができるようになると思います。また、分からないことがあれば私たち先輩を頼って下さい。私たちが今までの中学校生活の経験を生かし、全力でサポートしたいと思います。

中学校と小学校の大きな違いは授業と部活動の2つです。

授業は時間が45分から50分になり、教科ごとに担当の先生が変わるため、専門の先生方から詳しい内容を聞くことができます。小学校に比べ、内容も少し難しくなりますが、中学校の先生方はいつも私たちのことを一番に考えて下さり、分かりやすく私たちを導いて下さる素敵な先生方ばかりです。分からないところも積極的に聞くと、丁寧に教えて下さるので、是非先生方に質問してみてください。

行事では文化祭である「みよび祭」があります。みよび祭では学年ごとに合唱や劇などの発表を行います。難しそうだなと感じるかもしれませんがクラス全員で本番に向けて練習をし、成功したときの達成感は、一生忘れられない思い出となります。みよび祭を通して、クラスの団結力が深まるのもいいところです。とてもやりがいのある行事なので楽しみにしていて下さい。

さらにみよび祭では先輩方から受け継がれてきた伝統の豊中ソーランを踊ります。この豊中ソーランは私たちの誇りであり、シンボルです。新入生の皆さんも一緒に練習し、カッコいい豊中ソーランを創り上げましょう。

新入生の皆さん、皆さんも今日から豊間中学校の一員となりました。先輩方が創り上げてきた素晴らしい伝統を受け継ぎ、一緒に豊間中を盛り上げて行きましょう。皆さんにとって、豊間中での3年間で素晴らしいものになることを願って、歓迎の言葉と致します

令和3年4月6日 生徒代表